

令和8年度沼津市内部情報システム運用支援業務委託 契約候補者選定に係るプロポーザル 参加要領

1 目的・趣旨

本業務は、沼津市で使用している職員用端末、職員が共通で利用するグループウェア（情報共有のアプリケーション）等の情報システムに対する技術的支援等を行うヘルプデスク業務、サーバ室内で稼働中の情報システムの運用及び様々な情報に基づく帳票用印刷データ等の作成に対する技術的な助言、指導等の業務を委託するものである。

また、安定したシステムの運用、コスト削減・質の向上・セキュリティ確保等を目的とするものである。

業務の実施にあたっては、情報処理における一定水準以上の知識が必要であり、人事異動で人員が流動する職員では技術の集積が困難であること、また、障害や高度なプログラミングを求められる場面においてこれに応じることができないことから、予算の範囲内でより良い提案が得られるプロポーザル方式（※）により契約候補者を選定する。

この要領は、「令和8年度沼津市内部情報システム運用支援業務委託契約候補者選定に係るプロポーザル」の実施及び参加方法について、必要な事項を定めるものである。

※もっとも優れた提案をした者を本要領に従い契約候補者として選定し、契約候補者の提案内容を踏まえた仕様書を別途調製の上、地方自治法施行令167条の2第1項第2号による随意契約を締結するものである。

2 契約の概要

- | | |
|----------|---|
| (1) 業務名 | 令和8年度沼津市内部情報システム運用支援業務委託 |
| (2) 業務内容 | 別紙「令和8年度沼津市内部情報システム運用支援業務委託
公募仕様書」のとおり |
| (3) 履行期間 | 令和8年4月1日から令和9年3月31日まで |
| (4) 契約金額 | 提案限度額 42,042,000円（消費税及び地方消費税を含む） |

3 問い合わせ・書類提出先

沼津市 政策推進部 ICT推進課（〒410-8601 沼津市御幸町16番1号 沼津市役所内）

担当 岡部、長島

電話 055-934-4816 FAX 055-935-0417

E-mail infosys@city.numazu.lg.jp

4 参加資格要件

次の(1)～(6)のいずれかに該当する者は、本プロポーザルに参加する資格を有しない。なお、契約候補者の決定後契約締結までの間に該当した場合は、契約候補者の決定を取り消すことがある。

- (1) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当する者
- (2) 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続開始の申立てがなされている者(更生開始の決定を受けている者を除く。)又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申立てがなされている者(再生手続開始の決定を受けている者を除く。)
- (3) 沼津市暴力団排除条例(平成24年条例第22号)第2条第1号に規定する暴力団、同条第2号に規定する暴力団員等又はこれらと密接な関係を有する者
- (4) 沼津市工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱に基づく入札参加停止措置を受けている者
- (5) 国税及び沼津市税の滞納がある者
- (6) 前各号に掲げるもののほか、市長が適当でないと認める者

5 契約候補者選定スケジュール

No	内容	期間
1	募集開始	令和8年3月6日(金) ホームページに掲載
2	質問受付	令和8年3月10日(火) 17時までに電子メールで
3	質問回答	令和8年3月12日(木) 17時までにホームページに掲載
4	参加申込締切 企画提案書等の提出	令和8年3月13日(金) 16時まで(必着)
5	選考会	令和8年3月18日(水) 予定
6	選定結果の通知	令和8年3月19日(木) 予定
7	契約締結	令和8年3月25日(水) 予定

6 質問受付・回答

(1) 質問方法

本業務委託の内容等についての質問は、質問受付期間中に、電子メール・FAX等(様式任意)により提出する。会社名、担当者名、電子メールアドレス、電話番号、FAX番号を併記すること。質問提出先は「3 問い合わせ・書類提出先」のとおり。

なお、プロポーザル実施手順等についての質問は随時電話等で受け付ける。

(2) 回答方法

業務の内容等に関する質問については、質問者匿名にて沼津市ホームページ上で回答を掲載する。

7 プロポーザルへの参加申込

以下の書類をプロポーザル参加申込の期間中に「3 問い合わせ・書類提出先」へ提出（郵送可）すること。ただし、沼津市入札参加資格者名簿に登録されている事業者は、No. 4～9の提出を不要とし、共同事業者を結成した場合は、No. 1～9に加えてNo. 10及びNo. 11を提出すること。

なお、参加申込後、参加を取りやめる場合は企画提案書等の提出期限までに参加辞退届（様式3）を提出すること。辞退しても今後不利な扱いを受けることはない。

提出書類に不備がある場合は、訂正を求めることがある。その場合、提出期限までに訂正がなければ失格とする。

なお、提案内容については、提出後の修正や追加は一切認めない。

No	書類名	部数	備考
1	参加申込書（様式1）	1部	
2	同種業務実績表（様式2）	1部	記載した業務のうち一つは内容が確認できる
3	会社概要	1部	様式は任意だが1種類とする。 パンフレット等でも可。
4	暴力団又は暴力団員等でないこと等に関する表明・確約書（様式4）	1部	
5	登記簿謄本等 <法人登記をしている事業者> 履歴事項全部証明書 <個人事業者> 代表者身分証明書	1部	申込日から3か月以内に発行されたもの。
6	財務諸表 <法人登記をしている事業者> 貸借対照表 損益計算書 株主資本等変動計算書 <個人事業者> 青色申告書又は確定申告書	1部	直近事業年度のもの。
7	沼津市納税証明書 <法人登記をしている事業者> 法人市民税納税証明書 （最新事業年度のもの） <個人事業者> 市県民税納税証明書 （最新のもの） <法人・個人 共通> 固定資産税納税証明書	各1部	課税があるものについて提出。 沼津市内に本社又は営業所のない事業者は提出不要。 申込日から3か月以内に発行されたもの。

	(最新のもの)		
8	国税納税証明書 (「法人税」及び「消費税及び地方消費税」について)	1部	申込日から3か月以内に発行されたもの。
	<法人登記をしている事業者> 「その3」又は「その3の3」		
	<個人事業者> 「その3」又は「その3の2」		
9	使用印鑑届兼委任状(様式5)	1部	参加申込から請求まで使用する印鑑を押印。 社印(角印)は任意だが、代表者印(丸印)の押印は必須とする。 参加申込から請求までを、本社ではなく支店や営業所に委任する場合は、「営業所等に事務を委任する場合」の記入を必須とする。

※なおNo. 5、6、7、8については、写しの提出を可とする。

※また、沼津市入札参加資格者名簿に登録されている事業者は、5、6、7、8、9は不要とする。

8 企画提案書等の提出

(1) 提出書類

以下の書類を企画提案書等の提出期間中に「3 問い合わせ・書類提出先」へ提出(郵送可)する。

- ①企画提案書提出届(様式6)
- ②企画提案書(様式自由)
- ③工程表(様式7)
- ④実施体制調書(様式8)
- ⑤見積書(様式自由、押印不要)

(2) 企画提案書等の規格

企画提案書等の提出書類は以下の点に注意し作成すること。

- ①「(1) 提出書類」のうち、②～⑤については、すべて自社名を入れず(入っている場合は受け付けない)に作成すること。
- ②「(1) 提出書類」は、日本産業規格A4で作成する。このうち、②～⑤については、この順に左綴じしたものを1部とし、これを4部提出する。A4以外のサイズを用いる場合はA4サイズに折りたたむこと。

(3) その他、注意事項

- ①企画提案書は工程表、実施体制調書、見積書を除き15ページ以内で作成すること。
- ②見やすいもの、わかりやすいものとする。特に実施方法は、具体的に説明し、

手順等を簡単なフローなどで示すこと。

③本要領に示す業務委託の目的・趣旨を達成するため、提案限度額の範囲でできる限りの提案をすること。また、本件の契約候補者選定においてプロポーザルを採用する点に鑑み、業務概要に示す本市の要求事項にとらわれず、参加事業者の専門性を生かした指摘や提案に努めること。

④見積書は、提案する実施項目の費用が分かるように内訳を記載すること。

⑤提出書類に不備がある場合は、訂正を求めることがある。その場合、提出期限までに訂正がなければ失格とする。なお、提案内容については、提出後の修正や追加は一切認めない。

9 提案する内容

別紙「令和8年度沼津市内部情報システム運用支援業務委託公募仕様書」の「5 (2) ヘルプデスク業務」、「5 (3) 印刷等運用支援業務」及び「5 (4) その他の情報システムに関する業務」に示す部分について、提案を行うこと。

10 選考

(1) 選考方法

「8 企画提案書等の提出」に示す提出書類及びプレゼンテーション等の内容を基に、「令和8年度沼津市内部情報システム運用支援業務委託 契約候補者選定委員会」（以下「選定委員会」という。また、その構成員を「選定委員」という。）において評価項目に従い評価・採点し、評価点が最も上位の者を契約候補者として選定する。

ただし、各選定委員の評価点を合計し、選定委員数で除した平均点が69点を超える者がいなかった場合は、契約候補者を選定しない。

○ プレゼンテーション審査

- ・参加者によるプレゼンテーション及び質疑を行い、契約候補者を選定し、その結果を応募者全員に通知する。
- ・発表時間等は1参加者につきプレゼンテーション20分、質疑10分程度を予定している。
- ・日時、会場、当日のプレゼンテーションの順番等は、参加申込・企画提案書の受領後、参加者に速やかに通知する。
- ・プレゼンテーションは、企画内容をイメージしやすく的確に伝えることとし、その手法は提案者の裁量による。
- ・プレゼンテーションにスライドを使用する場合は、参加申込・企画提案書の提出後、速やかに申し出ること。
- ・パソコンは各自で用意すること。なお、プロジェクタ・スクリーンは市で用意する。
- ・プレゼンテーションの際は、自社名を明かしてはならない。

- ・プレゼンテーションへの出席者数は、1参加者につき3名までとし、説明者は本業務の担当者とする。

なお、得点の総計が最も高い提案をした者が2者以上いる場合には、別表「評価項目」のうち、「(3) 業務遂行能力」に係る評価点の合計が高い者を選定する。

それでもなお同点の者がいる場合は、くじ引きにて契約候補者を決定する。

該当者がくじ引き会場にいない場合は、その者に代わり本プロポーザルに関係のない市職員がくじを引き契約候補者を決定するものとする。

(2) 評価項目

別表「評価項目」のとおり。

11 選考結果の通知

契約候補者選定後、すみやかに沼津市ホームページ上にて結果を公表する。なお、参加者自身の評価については、契約締結後、市にその理由の説明を求めることができる。

12 参加者の失格

次のいずれかに該当する場合は失格とする。

- (1) 企画提案書等の提出期間中に提出しなかったとき
- (2) 見積額が「2 契約の概要」に記載の提案限度額を超えている場合
- (3) 「4 参加資格要件」の各号のいずれかに該当したとき
- (4) 提出書類に虚偽の記載をしたことが判明したとき
- (5) 選定結果に影響を与えるような不誠実な行為があったと市長が認めたとき
- (6) プレゼンテーションにおいて虚偽の説明をしたとき
- (7) プレゼンテーションの指定時間に来場しなかったとき

13 契約

市は契約候補者と協議し、契約候補者が提案した内容を反映した仕様書を調整のうえ、契約を締結し、すみやかに契約結果を沼津市ホームページ上で公表する。なお、本プロポーザルは参加事業者の企画力、提案力、業務遂行能力などを審査するものであるから、仕様については契約候補者の提案をもとに契約時に再度精査するものとする。

ただし、選定された事業者が「12 参加者の失格」(1)～(6)のいずれかに該当したときは、契約候補者の決定を取り消すことがある。なお、この場合は次順位の者と協議するものとする。

なお、契約書は、沼津市ホームページに掲載してある「沼津市業務委託契約約款」を含めるので、事前に確認しておくこと。

(ホームページ > 事業者のみなさんへ > 入札情報・契約 > 建設業関連以外業務委託 > 「沼津市業務委託契約約款 (PDF)」)

14 提出書類の取扱い

- (1) 提出書類の著作権は参加者に帰属する。ただし、沼津市が本件の報告、説明、公表等のために必要な場合は、提出書類の内容を無償で使用できるものとする。
- (2) 本案件に係る情報公開請求があった場合、提案内容やノウハウ及び提案への評価に関する部分を除き、沼津市情報公開条例に基づき、提出書類を公開する場合があるものとする。
- (3) 提出書類は一切返却しない。

15 その他

- (1) 本件参加に係る費用は、すべて参加者の負担とする。
- (2) 提出書類における記名・押印は、すべて沼津市競争入札参加資格者名簿（業者名簿）に登録のある者については登録のとおりとする。登録のない者については、契約の権限を有する代表者名を記名し、参加申込時に提出する使用印鑑届と同じ印鑑で押印するものとする。ただし、「8 No. 4 暴力団又は暴力団員等でないこと等に関する表明・確約書、No. 9 使用印鑑届兼委任状」については、法人（本社）代表者実印の押印を必須とする。

別表 評価項目

評価項目		配点	合計配点
(1) 業務委託経費	①提案する事業者の構築・運用費用の積算根拠などが明確になっているか	8点	8点
(2) 企画提案力	②本業務に対する基本的な考え方が具体的かつ適切か	16点	32点
	③本市の業務効率の向上や職員負担の軽減が期待できる提案であるか	16点	
(3) 業務遂行能力	④実施体制及び実施方法は、業務の円滑な進行や目的の遂行にあたり適切か	16点	52点
	⑤業務従事者に情報処理における一定水準以上の知識があり、同種業務の実績は十分なものか	20点	
	⑥障害・トラブル等発生時の即時対応方法は適切か	16点	
(4) 自由提案	⑦本業務の目的に対する独自の業務実施内容や方法等が提案されているか	8点	8点
合計		100点	

※ただし、各選定委員の評価点を合計し、選定委員数で除した平均点が 69 点を超える者がいなかった場合は、契約候補者を選定しない。

※評価点が同点となった場合は、選定委員会において順位を決定する。

様式1

令和 年 月 日

(宛先) 沼津市長

所在地

商号又は名称

代表者氏名

印

令和8年度沼津市内部情報システム運用支援業務委託 契約候補者選定に係る
プロポーザル参加申込書

標記プロポーザルについて、参加要領に示された内容を確認の上、必要書類を添え参加を申し込みます。

なお、参加要領に定める参加資格の要件をすべて満たしていること、また、参加申込に係る書類に記載したすべての事項について、事実と相違ないことを誓約します。

担当者

所属

氏名

電話番号

F A X

E-mail

同種業務実績表

1 件名 令和8年度沼津市内部情報システム運用支援業務委託

2 同種業務実績

No	契約期間	発注者	契約金額 (千円)	業務名・業務内容
例	令和〇〇年△月～ 令和〇〇年△月	△△市	3,000	△△市地域□□ビジョン策定支援 業務委託 〇〇についての・・・・ ※案件の内容にあわせた記載例と すること。
1				
2				
3				
4				
5				

記入の注意点

- ・完了済の実績を新しい順に詳細に記載すること。
- ・表の大きさは適宜変更してよいが最大5件までとすること。

様式3

令和 年 月 日

(宛先) 沼津市長

所在地

商号又は名称

代表者氏名

印

令和8年度沼津市内部情報システム運用支援業務委託 契約候補者選定に係る
プロポーザル参加辞退届

標記プロポーザルについて、参加を申し込みましたが、以下の理由により辞退します。

理由

担当者

所属

氏名

電話番号

F A X

E-mail

暴力団又は暴力団員等でないこと等に関する表明・確約書

私は、沼津市暴力団排除条例（平成 24 年条例第 22 号）を理解し遵守するとともに、下記の内容について相違ないことを表明、確約します。

また、必要と認める場合には、沼津市が関係する機関への照会を行うことについても併せて承諾します。

- 1 私が、現在又は将来にわたって、暴力団（沼津市暴力団排除条例第 2 条第 1 号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員等（沼津市暴力団排除条例第 2 条第 2 号に該当する暴力団員等をいう。以下同じ。）のいずれにも該当しないこと。
- 2 役員等が、現在又は将来にわたって、前項の暴力団及び暴力団員等又は暴力団及び暴力団員等と密接な交友関係にある者（以下「暴力団等」という。）と次の各号のいずれにも該当しないこと。
 - (1) 暴力団等によって、その経営を実質的に支配されている関係にある。
 - (2) 暴力団等が、その経営に関与している関係にある。
 - (3) 自己、自社若しくは第三者に不正な利益を図り、又は第三者に損害を与えるなど、暴力団等を利用している関係にある。
 - (4) 暴力団等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関係にある。
 - (5) その他役員等又は経営に実質的に関係している者が、暴力団等と社会的に非難されるべき関係にある。
- 3 下請け又は再委託先となる者（下請け又は再委託先が数次にわたるときは、その全てを含む。）が現在又は将来にわたって、前項に該当しないこと。
- 4 これら各条項のいずれかに反したと認められた場合又はこの表明・確約が虚偽の申告であることが判明した場合は、入札参加資格が停止され、又は取り消されても一切異議を申し立てず、また賠償又は補償を求めないとともにこれにより損害が生じた場合は、一切私の責任とすることを確約します。

令和 年 月 日

(宛先) 沼津市長

所在地
 または現住所
 商号または名称
 代表者の職・氏名

実

使用印鑑届 兼 委任状

令和 年 月 日

(宛先) 沼津市長

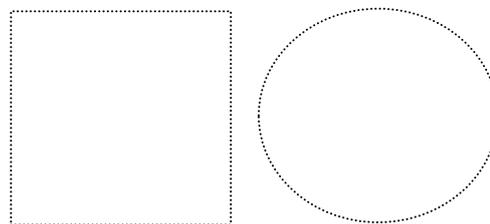
[件名] 令和8年度沼津市内部情報システム運用支援業務委託

法人(本社)の代表者

住所(所在地) _____

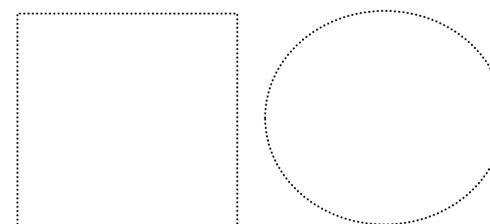
商号又は名称 _____

代表者職氏名 _____



実印

上記の法人(本社)代表者名義にてプロポーザルに参加する場合
件名のプロポーザルに係る参加申込、見積り、契約、
代金の請求・受領等一切の手続きにおいて使用する
印について右のとおり届け出ます。



使用印

営業所等に事務を委任する場合

私は、次の者を代理人と定め、下記の事項を委任します。

[委任事項]

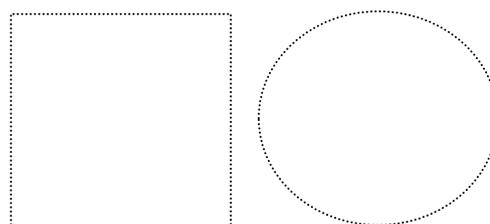
件名のプロポーザルに係る参加申込、見積り、契約、代金の請求・受領等一切の手続きに関する件。なお、それらの手続きに使用する印は、次のとおり届け出ます。

[委任先]

住所(所在地) _____

商号又は名称 _____

代表者職氏名 _____



使用印

記入例

様式5

使用印鑑届 兼 委任状

令和 年 月 日

参加申込書の日付と同日

(宛先) 沼津市長

[件名] 令和8年度沼津市内部情報システム運用支援業務委託

法人(本社)の代表者

代表者印は必須、社印は任意です。

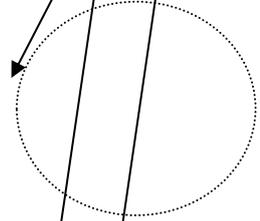
住所(所在地) _____

商号又は名称 _____

代表者職氏名 _____



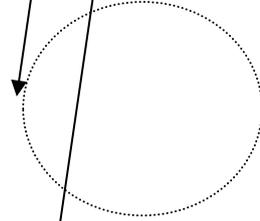
実印



上記の法人(本社)代表者名義にてプロポーザルに参加する場合
件名のプロポーザルに係る参加申込、見積り、契約、
代金の請求・受領等一切の手続きにおいて使用する
印について右のとおり届け出ます。



使用印



営業所等に事務を委任する場合
私は、次の者を代理人と定め、下記の事項を委任します。

[委任事項]

件名のプロポーザルに係る参加申込、見積り、契約、代金の請求・受領等一切の手続きに関する件。なお、それらの手続きに使用する印は、次のとおり届け出ます。

[委任先]

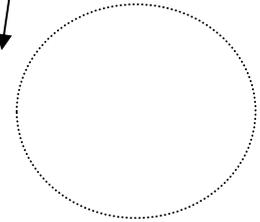
住所(所在地) _____

商号又は名称 _____

代表者職氏名 _____



使用印



どちらかに

様式6

令和 年 月 日

(宛先) 沼津市長

所在地

商号又は名称

代表者氏名

印

令和8年度沼津市内部情報システム運用支援業務委託 契約候補者選定に係る
プロポーザル企画提案書提出届

標記プロポーザルについて、参加要領に基づき、必要書類を添え企画提案書を提出
します。

担当者

所属

氏名

電話番号

FAX

E-mail

工程表

1 件 名 令和8年度沼津市内部情報システム運用支援業務委託

2 履行期間 契約締結日から 令和 年 月 日まで

実施項目	月	月	月	月

実施体制調書

1 件名 令和8年度沼津市内部情報システム運用支援業務委託

2 実施体制

役割	氏名・年齢 所属	実務経験年数・ 資格	担当予定業務	これまでの業務 経験
管理責任者	氏名 _____ (才) 所属 _____	実務経験年数 _____ 年 資格 _____ ・ _____		
担当者	氏名 _____ (才) 所属 _____	実務経験年数 _____ 年 資格 _____ ・ _____		
担当者	氏名 _____ (才) 所属 _____	実務経験年数 _____ 年 資格 _____ ・ _____		
担当者	氏名 _____ (才) 所属 _____	実務経験年数 _____ 年 資格 _____ ・ _____		
担当者	氏名 _____ (才) 所属 _____	実務経験年数 _____ 年 資格 _____ ・ _____		

(注1) 配置を予定しているもの全員について記入すること。

(注2) 記入欄が不足するときは、複写して作成すること。